

令和5年度（2023年度）

苫小牧東部開発連絡協議会

総 会 議 案 書

## 令和4年度(2022年度)事業報告

令和4年度(2022年度)において、本協議会として以下の取組を行った。

### 【計画推進事業】

#### 1 開発推進に向けた取り組み

##### (1) 中央要望の実施

苫小牧東部地域の開発促進を図るため、基盤整備やプロジェクト等の誘致促進などについて、関係機関が一体となって、道内選出国會議員、国土交通省政務三役等に対し、次のとおり要望を行った。

##### ① 要望内容

###### ■ 道路の整備促進について

- (1) 高規格幹線道路「日高自動車道」の整備促進
- (2) 地域高規格道路「道央圏連絡道路(国道337号)」の整備促進

###### ■ 苫小牧港の整備促進と機能強化について

- (1) 東港区のバース不足により、苫東地域の立地企業は西港区の岸壁利用を余儀なくされているほか、フェリーについても2航路が1つの岸壁を使用するなど、非効率な物流の解消や生産性の向上のため、東港区周文ふ頭新規耐震バースの整備促進[修正]
- (2) 国際コンテナターミナルの荷役作業効率の向上や港湾労働者不足対策に資する遠隔操作RTG(タイヤ式門型クレーン)の寒冷地港湾への導入促進に向けた調査・研究の実施  
東港区への函館税関苫小牧税関支署のコンテナ検査施設(検査機能)の設置[修正]
- (3) 民間企業の温度管理型冷凍冷蔵倉庫が建設されるなど、新たな役割が期待される苫東地域において、農水産物や加工食品の輸出促進に不可欠なコールドチェーンの鮮度保持・物流機能高度化など、ロジスティクス機能強化に必要な施設整備に係る補助制度の創設
- (4) 第三セクター(株)苫東が行う埠頭(北海道の電力の安定供給を担う石炭船岸壁等)の耐震化等整備に係る補助制度の創設

###### ■ 域内河川の整備促進について

###### ■ 早期の公共事業導入による苫東地域関連先行取得用地(二次買収用地)処理の着実な推進について

###### ■ 各種プロジェクトの導入促進について

###### <環境・エネルギー>

- (1) 苫東地域におけるカーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーの導入等による産業展開を視野に入れた調査の着実な実施[修正]
- (2) 苫小牧港西港区に加え、苫東地域におけるCCUS(二酸化炭素回収・利用・貯留)大規模実証試験に関連する試験研究施設の整備[修正]
- (3) CCUS/カーボンリサイクル拠点化に向けたメタノール合成等のCO<sub>2</sub>有効利用に関する実証事業の実施[新規]
- (4) 船舶による液化CO<sub>2</sub>の長距離輸送実証に向けた受入基地予定の苫小牧西港区における貯槽、昇圧加温設備等の施設整備の促進[新規]

- (5) 火力発電所における CO2 分離・回収及びパイプライン輸送に向けた実証試験の着実な実施及び実証プラント等の施設整備への支援[新規]
  - (6) 都市全体のゼロエミッション化に向けた CO2 の産業間融通や、CCUS・カーボンリサイクルの産業化を目指した実証試験の着実な実施及び調査や施設整備への支援[新規]
  - (7) CO2 を利用した持続可能な航空燃料 (SAF) の製造から消費までの全工程の実証試験の着実な実施に向けた計画策定及び施設整備への支援[修正]
  - (8) 次世代自動車の普及に向けた取組の推進[修正]
  - (9) 水素・燃料アンモニア実証事業の展開[修正]
  - (10) 再エネ等由来の電力を活用した水電解における水素製造事業の更なる推進[修正]
  - (11) バイオマス等の地域固有のエネルギー・資源を活用した CO2 削減・吸収技術の開発と実証における苫東地域の活用
  - (12) 国立極地研究所、海洋研究開発機構及び北海道大学による、北極域・北極海航路の研究開発と北極域研究船（令和3年8月建造開始）の苫小牧港東港区の活用
- <強靱な国土づくり>
- (13) バックアップ拠点の形成に向けた食糧やエネルギー等の貯蔵・供給機能の強化による大規模災害支援拠点の整備の検討
- <食関連産業の創出>
- (14) 「苫小牧東部開発新計画の進め方【第3期】」に掲げる、高付加価値の健康食品や漢方・医薬品関連産業分野における多様なプロジェクトの誘致及び誘致への支援
  - (15) フードコンプレックスの形成に向けた食関連産業等の民間プロジェクトの誘致及び誘致への支援[修正]
- <デジタルインフラの整備促進>
- (16) 民間活用を含む、政府のデータを保管する国のデータセンターの設置や民間のデータセンター等の地方分散における苫東地域の活用[修正]
  - (17) 苫東地域への大規模データセンターの集積に向けた、北海道と海外、本州を結ぶ光海底ケーブルの整備への支援[修正]
  - (18) 自動運転の積雪寒冷地対応に向けた、道路インフラ等の路車間協調を含む研究開発や予防安全性能評価の拠点となる実証試験施設の整備[修正]
  - (19) 農林水産業をはじめとする担い手不足を補い、競争力を強化していくための省力化・軽労化や精密化・情報化を進めるロボット・ドローンの研究開発基盤の形成に必要な実証実験フィールドの整備
- 先導的地域脱炭素施策の推進について[新規]
  - 再生可能エネルギーの導入拡大に向けた北本連系設備を含む送電網等の基盤整備の増強について[修正]
  - 再生可能エネルギーの導入拡大を促す補助制度等の拡充について[新規]
- (1) 送電網等の電力基盤の増強や発電量の変動を調整する蓄電技術の導入促進等の基盤整備
  - (2) 現在、本道において自然変動電源に課されている出力変動対策要件について、可能な限り早期の撤廃に係る検討の実施
  - (3) 自営線を活用するオフサイトコーポレート PPA 事業に関する補助制度の拡充・太陽光発電設備や蓄電池の関連設備の補助対象への追加

■ 地域拠点の形成に向けた三大都市圏の事業所の地方移転の促進について

② 実施内容

○令和4年(2022年)7月27日(水)

要望先	道内選出国會議員 32名
実施方法	事務局職員が議員会館を訪問し要望書を交付
要望先	国土交通省(北海道局、港湾局)
実施方法	手交
対応	(面談) 北海道、港湾局技術参事官他
参加者	北海道 副知事 小玉 俊宏 苫小牧市 市長 岩倉 博文

○令和4年(2022年)7月28日(木)

要望先	関係9府省庁事務次官・審議官・局長・課長等、計277名
実施方法	郵送 ※北海道局、港湾局分(18名)はすべて持参

(2) 基盤整備に関する情報収集等

国鉄日高線の移設のため、昭和53年から昭和58年に先行取得した二次買収用地の処理に関連し、基盤整備事業に係る情報収集等を行った。

○1月「二次買収用地土地利用等推進協議」の開催

- ・国と二次買収用地の現状と課題に係る意見交換(現地開催)

2 プロジェクト導入に向けた調査・検討

苫東推進担当者会議(五者会議)幹事会

○第1回

- ・日時:令和4年(2022年)10月11日(火)
- ・場所:北海道開発局 研修センター
- ・議題:苫小牧東部開発新計画の進め方【第3期】の進捗状況  
令和5年度予算概算要求調査概要(苫東CN調査)  
苫小牧港CNP形成計画(骨子)  
苫東二次買収用地に関する協議  
苫小牧市再生可能エネルギーゾーニング検討事業

○第2回

- ・日時:令和5年(2023年)3月22日(水)
- ・場所:WEB開催
- ・議題:苫小牧東部開発新計画の進め方【第3期】の進捗状況  
苫東地域におけるカーボンニュートラルの推進等に関する調査について  
苫小牧市再生可能エネルギーゾーニング検討業務について 等

【企業誘致事業】

1 展示会への出展

苫小牧港の充実した物流機能や北米に最も近い地理的優位性、カーボンニュートラルに対応した取組など、苫東地域のPRを行った。

	国際物流総合展 2022	スマートエネルギーWeek
日 時	9月13日(火)～16日(金)	3月15日(水)～17日(金)
場 所	東京ビックサイト 東1～8ホール	東京ビックサイト 東1～8ホール
共同出展者	苫小牧地区企業誘致連絡協議会 苫小牧港利用促進協議会	苫小牧地区企業誘致連絡協議会 苫小牧 CCUS・ゼロカーボン推進協議会 日本 CCS 調査株式会社
出展内容	ポスター・パネル展示、DVD の放映、ノベルティ・パンフレットの配布	
訪問者数	163名	189名
備 考	苫東地域に関心を示した企業を中心に情報提供やフォローアップを行った。	

## 2 地元高校を対象とした苫東視察見学会

### (1) 苫小牧工業高等学校

①実施日：10月18日(火)

②視察先：いすゞエンジン製造北海道(株)、光生アルミ北海道(株)

③参加人数：31名

### (2) 厚真高等学校

①実施日：10月19日(水)

②視察先：光生アルミ北海道(株)、(株)Jファーム

③参加人数：22名

### (3) 追分高等学校

①実施日：11月16日(水)

②視察先：いすゞエンジン製造北海道(株)、石油共同備蓄(株)

③参加人数：26名

### (4) 見学会参加者就職状況

実施年度	参加者数	苫東事業所 就職者数	うち視察先 就職者	就職先事業所 ※視察先事業所
H26	25	1	0	苫東コールセンター(株)
H27	23	1	0	北海道ガス(株)
H28	126	4	1	新日本海フェリー(株) アイシン北海道(株) 北海道ガス(株) 北海道石油共同備蓄(株) ※
H29	120	10	1	アイシン北海道(株) (2) 北海道石油共同備蓄(株) 第一金属(株) (2) (株)ダイナックス (3) 北海道パワーエンジニアリング(株) (株)ダイナックス ※
H30	34	1	0	北海道パワーエンジニアリング(株)
R1	133	6	2	アイシン北海道(株) (2) ※ 北海道パワーエンジニアリング(株)

				北星産業(株)北海道事業所 ※ (株)ダイナックス 第一金属(株)
R2	37	4	0	北海道石油共同備蓄(株)北海道事業所(2) アイシン北海道(株) (株)ダイナックス
R3	69	9	1	(株)ダイナックス ※ (株)カネカ 第一金属(株) (2) アイシン北海道(株) (3) いすゞエンジン製造北海道(株) (2)
R4	79	—	—	
合計	646	36	5	

### 3 広報活動の実施

道庁道民ホールにおいて苫小牧東部地域開発展を開催し、苫東紹介パネルやフォトコンテストの入賞作品の展示を行った。

- ・実施日：令和4年(2022年)7月21日(木)～22日(金)
- ・来場者数：計261名

### 4 「企業立地セミナー」への参加

北海道企業誘致推進会議が主催する「企業立地セミナー」に参加・協力し、苫東地域のPRを行った。

- ・北海道企業立地セミナー(9/2 東京都)
- ・北海道データセンターセミナー(11/17 東京都)
- ・北海道企業立地セミナー(2/2 愛知県)

### 【総会・幹事会等の開催】

#### 1 幹事会

○第1回幹事会(5月 書面開催)

(議題)

- ・令和4年度(2022年度)苫小牧東部開発連絡協議会総会提出議案について

#### 2 総会

○令和4年度通常総会(6月 リアル開催)

(議題)

- ・令和3年度(2021年度)事業報告、収支決算について
- ・令和4年度(2022年度)事業計画(案)、収支予算(案)について

議案第2号

令和4年度(2022年度)収支決算

(1) 収入の部

(単位：円)

科目	予算額 A	決算額 B	差引額 B - A	摘要
負担金	563,000	563,000	0	北海道 103,000 苫小牧市 59,000 安平町 12,000 厚真町 12,000 苫小牧港管理組合 38,000 (株)苫東 236,000 苫小牧港開発(株) 103,000
雑収入	15	10	▲5	預金利息
繰越金	1,503,483	1,503,483	0	
計	2,066,498	2,066,493	▲5	

(2) 支出の部

(単位：円)

科目	予算額 A	決算額 B	差引額 A - B	摘要
計画推進事業費	50,000	32,970	17,030	
中央要望	50,000	32,970	17,030	要望書作成、郵送費
企業誘致事業費	650,000	512,170	137,830	
展示会出展	550,000	465,758	84,242	・国際物流総合展2022 1,349,161円(全体費用) ・スマートエネルギーWeek 16,037円
視察見学会	100,000	46,412	53,588	苫東視察見学会
地域人材確保に向けた取組支援	0	0	0	
企業誘致特別対策事業費	146,472	146,472	0	苫東視察見学会 ※苫小牧信用金庫からの寄付金を活用
事務局費	1,220,026	32,523	1,187,503	
事務費	100,000	32,523	67,477	協議会封筒作成、会場費他
予備費	1,120,026	0	1,120,026	
計	2,066,498	724,135	1,342,363	

収入額	2,066,493
－ 支出額	724,135
差引額	1,342,358 (令和5年度(2023年度)に繰越)

議案第4号

令和5年度(2023年度)収支予算(案)

(1) 収入の部

(単位:円)

科目	予算額 A	前年度予算額 B	差引額 A-B	摘要
負担金	563,000	563,000	0	北海道 103,000 苫小牧市 59,000 安平町 12,000 厚真町 12,000 苫小牧港管理組合 38,000 (株)苫東 236,000 苫小牧港開発(株) 103,000
雑収入	10	15	▲5	預金利息
繰越金	1,342,358	1,503,483	▲161,125	
計	1,905,368	2,066,498	▲161,130	

(2) 支出の部

(単位:円)

科目	予算額 A	前年度予算額 B	差引額 A-B	摘要
計画推進事業費	50,000	50,000	0	
中央要望	50,000	50,000	0	要望書作成、郵送費
企業誘致事業費	850,000	650,000	200,000	
展示会出展	500,000	550,000	▲50,000	国際物流総合展、スマートエネルギーWeek
視察見学会	350,000	100,000	250,000	
企業誘致特別対策事業費	0	146,472	▲146,472	地元高校の視察見学会 ※苫小牧信用金庫からの寄付金
事務局費	1,005,368	1,220,026	▲214,658	
事務費	100,000	100,000	0	
予備費	905,368	1,120,026	▲214,658	
計	1,905,368	2,066,498	▲161,130	

※「企業誘致事業費」の「地域人材確保に向けた取組支援」は項目を削除。

※「企業誘致特別対策事業費」は、R4年度で資金を使い切ったため、予算額を0円とし、来年度は項目を削除。



## 令和5年度(2023年度)事業計画(案)

### 【計画推進事業】

#### 1 開発推進に向けた取り組み

##### (1) 中央要望の実施

道路、港湾など苫東地域の機能性や利便性の向上を図るための基盤整備の促進や苫東地域の優れた立地環境を活かしたプロジェクトの導入など、関係機関が一体となって、関係省庁及び道内選出国會議員に対する要望活動を行う。

要望時期：7月26日(水)

要望先：関係府省政務三役、道内選出国會議員 等

要望内容：各機関と調整を図る

##### (2) 基盤整備に関する情報収集等

国鉄日高線の移設のため、昭和53年から昭和58年に先行取得した二次買収用地の処理に関連する各種情報の収集や国との協議を行う。

#### 2 プロジェクト導入に向けた検討等

「苫小牧東部開発新計画の進め方【第3期】」に基づく開発を着実に推進するため、苫東推進担当者会議(五者会議)幹事会と連携し、地元関係機関と協議・調整を図りながら、従前からの食関連や災害支援のための拠点の整備に加え、特に国が2兆円の基金で取組を進めている「2050年カーボンニュートラル」に伴う「グリーン成長戦略」に掲げる各種プロジェクトの誘致を図るための協議・調整を行う。

### 【企業誘致事業】

#### 1 企業誘致への基本方針

最近の苫東地域の立地動向は、エネルギーや物流関連産業に加え、医療関連産業など多様な産業の集積が進みつつある。

本道の立地動向や、地域未来投資促進法の基本計画、「苫小牧東部開発新計画の進め方【第3期】」を踏まえ、苫東開発が育んできた産業活動と自然環境との共生をはじめとした先駆的な取組など、苫東開発の独自性、優位性のより積極的な発信に努めるほか、関係機関と緊密に連携しながら、企業誘致に取り組むこととする。

とりわけ、カーボンニュートラルやグリーン成長戦略関連産業や半導体・データセンター等の情報関連産業、医療関連産業の誘致のほか、温度管理型冷凍冷蔵庫を核とするフードコンプレックス構想等に取り組むこととする。

#### 2 最近の主な分譲状況及び立地企業の動き

##### (1) 最近の主な分譲状況

年 度	企 業 名	内 容
H30(2018)	富永商事(株)	農作物卸売・輸出入・加工等・約1.8ha
	SUS(株)	アルミ製機械・オート製品等製造販売・約1.1ha
R1(2019)	北海道エコサイクルシステムズ(株)	家電リサイクル・約2.0ha
	(株)C&R	産業廃棄物処理場・約11.0ha
	(株)NIPPO	アスファルト合材製造・販売・約1.7ha
	光生アルミ北海道(株)	アルミホイール製品製造・約0.2ha
R2(2020)	北海道	安平川河道内調整地事業(R1)・約7.5ha
	(株)NIPPO	アスファルト合材プラント施設用地・約0.76ha
	セントラルグリーン(株)	肥料製造関連施設建設用地・約0.63ha
	北海道	安平川河道内調整地事業(R2)・約21.6ha
	スズキ(株)	物流関連施設・約7.9ha
R3(2021)	苫東バイオマス発電(同)	バイオマス発電所施設用地・約4.68ha
	(株)北海道ダイキアルミ	アルミ製造用地・約0.63ha
	(株)カネカ	医療器、医薬品、食品、有機化学工業製品等の製造または研究およびこれに関連する施設等・約8.14ha
	北海道	安平川河道内調整地事業(R3)・約22.95ha
R4(2022)	(株)ベンチャーウイスキー	ウイスキー蒸留施設・約3.29ha
	北海道	安平川河道内調整地事業(R4)・約28.5ha
	北海道電力ネットワーク(株)	変電所施設・0.3ha
	田中石灰工業(株)	プラスチックリサイクルによる再生プラスチック原料製造及び新エネルギー原料製造に関連する施設・約2.7ha

(2) 最近の企業立地の動き

業 種	内 容
食 関 連	○富永商事(株) ・選果場及び物流センター(2021.7稼働)
物 流 関 連	○北星産業(株) ・大型物流センター(2018.4稼働) ○苫小牧埠頭(株) クールロジスティクス事業部 ・北海道クールロジスティクスプレイス(温度管理型冷凍冷蔵庫) (2020.5稼働)
自 動 車 関 連	○(株)ダイナックス ・抄紙工場等増設(2019年度本格稼働) ・EV用インホイールモーター工場新設(2021.3完成) ○SUS(株)

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品ショールーム・サービス拠点設置 (2019.9 稼働)</li> <li>○スズキ(株)</li> <li>・スズキ部品センター苫小牧 (2022.12 稼働)</li> <li>○(株)スズキ納整センター</li> <li>・スズキ納整センター苫小牧 (2022.12 稼働)</li> </ul>
メガソーラー他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○苫東安平ソーラーパーク 2 合同会社 (ソフトバンク関連)</li> <li>・メガソーラー約 6.5 MWdc (2020.7 稼働)</li> <li>○ワールドグリーン(株)</li> <li>・肥料製造工場新設 (2018.11 稼働)</li> </ul>

### 3 具体的な誘致活動

#### (1) 各種展示会への出展

	国際物流総合展 2023	スマートエネルギーWeek
日程	令和5年(2023年)9月13日(水)~15日(金)	令和6年(2024年)2月28日(水)~3月1日(金)
場所	東京ビッグサイト	東京ビッグサイト
出展内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2小間 (申込済み)</li> <li>・ポスター・パネルの展示</li> <li>・パンフレット・ノベルティ等の配布</li> <li>・プレゼンとアンケートの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1小間 (申込済み)</li> <li>・ポスター・パネルの展示</li> <li>・パンフレット・ノベルティ等の配布</li> </ul>
共同出展者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苫小牧地区企業誘致連絡協議会</li> <li>・苫小牧港利用促進協議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苫小牧地区企業誘致連絡協議会</li> <li>・苫小牧 CCUS・ゼロカーボン推進協議会</li> <li>・日本 CCS 調査(株)</li> </ul>

#### (2) 企業立地に向けた取組

国際物流総合展などでのPR活動やアンケート調査をもとに、個別企業訪問に繋げるとともに今後の企業誘致活動のデータを蓄積する。

##### ① アンケート調査の実施

出展展示会において、当協議会の出展ブースの来訪者及びプレゼンテーションセミナーの参加者等を対象に、企業立地動向等に関するアンケート調査を行う。

##### ② 企業等に対する情報提供

苫小牧地域(苫東地域を含む)に関心を示した企業に対するフォローとして、再度のアンケート調査や地域の詳細情報の提供を行う。

##### ③ 企業訪問の実施

苫小牧地域(苫東地域を含む)への投資意欲のある企業を中心に、関係機関と緊密に連携しながら、個別企業訪問や更なる情報収集を行う。

#### (3) 苫小牧高専及び地元高校を対象とした苫東視察見学会

苫小牧高専及び地元高校と苫東地域に立地する企業の連携を深めるため、苫東視察見学会を実施し、産学連携や人材確保に繋げる。

▷ 対象校：苫小牧工業高等専門学校、北海道苫小牧工業高等学校

北海道厚真高等学校、北海道追分高等学校

▷ 内容：苫東地域内の工場見学及び意見交換会(各2社程度)

(4) その他

① 広報活動の実施

道政広報コーナー等を活用し、フォトコンテスト入賞作品の展示を実施するとともに苫東地域の紹介パンフレット等を配布し、苫東地域及び周辺環境のPRを行う。

・実施予定日：8月28日(月)、29日(火)

② 「企業立地セミナー」への協力

北海道企業誘致推進会議が主催する「企業立地セミナー」に当協議会構成機関が参加し、苫東地域及び周辺環境のPRを行う。